2017 年 3 月 1 日発行　会報 No.30

奈良東ロータリークラブ　会報

Nara East Rotary Weekly Bulletin

人類に奉仕するロータリー

2016-17 RI テーマ

通算 1244 回(本年度第 31 回)

3 月 1 日　本日のプログラム

会員卓話

北山　勘解由君

遺伝子について

本日のソング：君が代・奉仕の理想

“夢を語り、現在を刷新”

Review from the future and Renew

2016-17 地区スローガン

会　長	中村栄一	創　立	1990 年 9 月 12 日	事務局	〒630-8115
副会長	梶本真也	例会日	毎週水曜日　18:00～		奈良市大宮町 2-1-1-205
幹　事	谷口宗彦	例会場	ホテル日航奈良		TEL 0742-30-5511
会場監督	喜多永治		TEL 0742-35-8831		FAX 0742-30-5512

出席報告

2 月 8 日　第 1241 回修正

会員数	35 人
出席免除者数	18人
出席義務者数	27 人
欠席者数	11 人
出席者数	24 人
補填者数	3 人
修正出席者数	27 人
出席率	100%！！

ニコニコ報告　　現在までの今期累計 ￥1,835,203-

中村栄一会長　情報集会発表、よろしくお願いします。

谷口宗彦君　サブリーダーの皆様、情報集会の発表よろしくお願いします。

倉本堯慧君　先週、東京エビス RC にメイキャップして、司葉子さんに IM 第 4 組の講師のお願いをしてきました。2/14 なのでバレンタインチョコもいただきました。

矢田武博君　社員 7 人がインフルエンザで休んでいます。早く収束してほしいですね。

北山勘解由君、清水弘志君、小鍛冶英一君、野崎充亮君、服部彰夫君、上田洋一君、浦島睦君、荻田義雄君

本日の情報集会発表、よろしくお願いします。

幹事報告

・状差しに次年度委員会表・行事予定表、次年度第1回予備理事会議事録を入れていますので、ご確認ください。

・本日例会終了後、例会場にて第2回クラブ協議会を開催します。現・新委員長引継ぎを行いますので、現・新委員長はご出席ください。

・次週例会にて3月のお誕生日祝いをしますので、3月生まれの浦島・木平・中村会員は必ずご出席ください。

・前々回例会も修正出席率100%でした。4週連続100%達成です！

お客様のご紹介

市川良哉様　奈良 RC　奈良大学理事長

ようこそお越しくださいました！

委員会報告

次年度国際奉仕委員会　倉本堯慧委員長

次年度の国際奉仕委員会を次回例会終了後い行いますので、委員の方はご出席ください。

服部エレクトより

本日、今年度理事会の承認を得て、次年度の委員会組織を状差しに入れさせていただきました。近年の会員減少に伴い、多くの会員に複数の委員会をお願いすることとなっております。また、これまでの前例とは異なり、委員長理事をお願いしております。個別にはご説明して理解を得ましたが、皆様にもお伝えしておきたいと思います。

次年度は原点に立ち返り、出席と親睦に重点を置いて運営して参ります。会員の皆様のご協力をお願いいたします。

情報集会発表

第１班

2017年2月5日（日） 18:30～
西大寺 「月日亭」にて

リーダー　　北山勘解由
サブリーダー　野口創
泉谷良宏、木平正、前田隆一、横田保典

①会員増強について
・現在歯科は、個人医院の乱立でコンビニよりも多い状況から考えても、入会されるのは厳しい。妻の茶道の男性のお弟子さんに、何人か経営者がおられるので聞いてみたいが、茶道の日程が毎週水曜日の夜であり、非常に悩ましいところである。
・自分と同じ商店街の中で、入会者を募るのは、非常に難しいと思う。皆さん事業が縮小傾向で、これからという人が少ない。
・とにかく、女性会員を入れるべきだと思う。
・建設業者も、昔と違い本当に厳しいのが現状で、そのような中、新規参入される方も少ない、さらに現在の経営者で比較的安定している方は、既にどこかのクラブの会員である。奈良クラブなどには女性の会員がおられるし、奈良東ロータリークラブにも女性会員を入れるべき。
・ロータリーの意義が新しい経営者などに魅力あるモノでないと、単に会員を増やすことだけを頑張っても難しい。当クラブは若いメンバーの役割分担が多く疲弊している様な中、新しい入会者を正直なところ現状を考えると誘いにくい。当クラブだけではないが、露田リー全体として閉塞感がある。奈良東ロータリークラブの会員数は減少の一途をたどり正直、近い将来消滅してしまうかもしれないという不安さえある。
②会長、幹事、委員長の重任について
・あすかRC等でも幹事を重任している現実から考えても、当クラブでも仕方ない。
・今の会員数から考えても同じポストを２回担当することも仕方ない。
・基本的に絶対的なルールではないが、当クラブでは会長、幹事、委員長は、重任はしないような流れであったが、現状から考えても本人がOKするなら重任も仕方ない。
・これはもう仕方がない。誰かが担当する必要があるのだから。
・まず、当クラブには、会長経験者を幹事指名しないという、なんとなくの暗黙の了解があり、このような従来通りの選出方法となると幹事になれる人が、不安全に足してしまう。ピーク時の 60 名の会員数から半減している現在、抜本的な改革が必要。会員数から考えても会長、幹事、委員長を重任するのは仕方ないが、重任が一部の会員にかたよらず、クラブ全体としての公平な選出が必要。さらに会員数が減っている現状から、事務的な仕事の簡素化のため、事務局の予算を増やし会員の仕事を軽減したり、委員会の整理を行い合理化を図る必要がある

第２班

2017年2月6日（月） 18:30～
つる由なべやにて

リーダー　　萩原隆夫
サブリーダー　川口勝久
海保勝雄、前田武、西田正秀、清水毅

①会員増強について
・このテーマは何度やってもあかん。魅力をいくら伝えてもあかんもんはあかん。不況で「ロータリーは贅沢」という人が多く、退会する人も多い。
・増強のアイデアが思い浮かばない。入りたいと思うクラブにするしかない。合併等の話もあるが合併してもやめていく人がいる。世界のロータリーが縮んでいる中で時代がそうであるので我慢するしかないと思う。
・人に勧められるような魅力あるクラブにするというのが一番早いと思う。人との出会いや素晴らしい事業を発信して勧誘できるようにする。JC をやっていた人はわかるがロータリーを知らない人はロータリーが何をしているのかすら知らない。JC の OB を勧誘すると「卒業ないやろ？」といわれる。ロータリーに興味ある人は一定数いるがその人たちにアプローチをかけきれてない気がする。
・奈良 RC でも自然減している。時代の流れで致し方ない。ロータリーにステイタスを感じる人が少なくなった。グループに入るという思いが今の人には少ないのかなと思う。そんなに無理に勧誘してだれでも入れていいのか？と思う。ロータリーに行きたいなあという組織作りが必要と思う。無理に増強しないでこじんまりとやってもいいと思う。
・団体所属の経験がなく JC 関係で勧誘できる人がいない。勧誘できる友達に声をかけても実務をしている経営者が多く、毎週の例会への参加が困難。金銭的な理由や拘束時間の問題があり、なかなか同世代を勧誘しても了解いただけない。無理に入ってもらってもすぐに退会して出入りがあるだけで何も実にならない。無理に増強するよりもじっくり続けられる人に入会をお願いしたい。
・経済的にも社会情勢的にも会費が高いのもネックになってきていると思う。RI から入会についてのハードルが低くなっている。職業分類をなしにしたり、主婦でもよいとか、例会は月2回でいいやないかとかいう話が出ているが、ロータリーの品格が落ちてきて、それやったら町内会の自治会と一緒やないかと思う。優越感ではないが経済的、時間的、行動もトップクラスの人に入会いただくのが筋だと思う。今まで入会された人はそれを乗り越えてロータリアンでいる。どんどんハードルを低くして会員を増やして会費の助けにするだけなら本末転倒であると思う。無理に会員を増やすこともないと思う。今は我慢・辛抱をする時なのかなと思う。
②会長、幹事、委員長の重任について
雑談形式で行いました。
会長・幹事の再登板は仕方ない。ただ第一線で活躍してる人ばかりでどっちが大事やねんという考えも出て退会を考える人も出てくる。会長・幹事を再度受ける余力のある人は構わないが、それを認めると運営が偏ってくる恐れがある。再任を認めるとフットワークが軽いという理由だけでまだ会長・幹事を経験されていない方もいる中で何度も再任を依頼される可能性がある。それがまた苦になって再任依頼を受けるような優秀な人材の退会理由になりかねない。それであれば活動内容を変えればいい。再任してもらう前に今まで会長・幹事をやっていない人になっていただけるような体制作りをするべき。あまり負担をかけるような活動は問題である。何でもかんでも地区のいう通りにしなくてもいい。会長・幹事の再任はいいが連続して会長・幹事職に就くのは避けた方がいい。単年制にしていろいろな役職を経験していくべき。理事の毎年交代も暗黙のルールになっているがきっちりどうするのか細則で決めておくべきである。会長・幹事職の再任は致し方ないが3年なら3年と決めて間を開けてなら良いと思う。

第 3 班

2017年2月3日（金） 18:30～
ホテル日航奈良「よしの」にて

リーダー　　岩本金悟
サブリーダー　八尾俊宏
清水弘志、矢田武博、野崎充亮、伊東月臣
黒田有紀、矢野兵治、梶本真也

①会員増強について
・今まで、一人一人のマンパワー（力のある先輩）で会員増強をしてきた経緯があるが、現在行っている事業をやめてでも、会員増強の事業をしないといけない。
・本気で取り組む。面倒くさがらず新会員の世話をする。ライオンズから勧誘する。
・他のクラブも聞いても減っている。私が会長をした時が 57 人で最高であった。一生懸命走り回って何人か入れた時代ではない。一人での勧誘は無理なので4～5 人のグループで勧誘をする。掛け声だけでは、ダメ。めぼしい人にクラブの良さを説明し、勧誘をする。
・会員数が 40 人以下では赤字。若い人じゃないと続かない。毎月でも情報交換をする場をもうける。
・どうしたら入ってもらえるのかわからない。
・最低40人は必要。私たちの同年代ではだめ。若い人に入ってもらわないとダメ。方策は難しいが。
・以前まで、ロータリーでは、商い事はご法度で、ロータリーにはそぐわないと言っていたが、企業会員を増やすためには、メリットを出していかないとなかなか入ってもらえない。応援をしてあげないといけない。奈良県のロータリーも会員がふえているところがない。20名代のクラブが、4 から 5 クラブくらいあるが、奈良市のクラブでは統合合併を頭においての、取り組みも必要で、お互いに問題定義をして取り組んではどうか？魅力あるロータリーだと入り手がある。誘う方もどこまでロータリーに魅力を持ったうえで勧誘をしているのか？若い会員と年配の会員では、ギャップもある。例えば、あすかロータリーは会員が多く、橿原が減っている。魅力があるという事と若い方と年配の方が一緒になって事業を展開している。当初は東ロータリーと同じであったが、ガバナーノミニーがきまった。JC、YEG の卒業生の勧誘をしてはどうか？
・統合も含め居場所づくりをする。例会が楽しく思えないとダメ。私もいややなぁと思っていた時期があった。仲間に対する関心興味がないとダメ。自分が楽しめないと紹介できない。年配の会員と若い会員のへだたり。いろいろ意見も聞くが時代の流れでもあり、いろいろなことを思いながら、毎週ロータリーに来ています。私は 5 人入れて、3 人退会。勧誘しても喜んでいただいて、当たり前。例会が楽しい例会であるよう、心がけていく。
・女性会員の対応を考えていく。なぜ入会しないのか、根本的な理由の検証が必要。事業化して対応していく。
②会長・幹事・委員長の重任について
・人がいないから OK。会員歴の若い会員では、なかなか無理。ある程度の経験と知識が必要。
・人が少ない。クラブが成立しない。
・会長をできる方が 3 名ほどおられる。
・幹事が少ないため、会長経験者でも OK。
・定款にも 2 回してもダメとは書いていない。人数が少ないのに委員会が多すぎる。昔のように集約をしてはどうか？
・会長経験者を除くと若い人でも会長をせざるをえない。幹事が少ないという事ですが、会長経験者が幹事をして、若い会長をフォローするのも、ひとつである。その場合は理事会をしっかりやってほしい。会長経験者が後見人として。

第 4 班

2017年2月9日（木） 18:30～
ホテル日航奈良「よしの」にて

リーダー　　服部彰夫
サブリーダー　喜多永治
上田洋一、倉本堯慧、中東弘京、中村栄一
浦島睦、岡島祐紀

今回は会員増強についての話の後に、会長、幹事、委員長の重任についての話し合いの予定でしたが時間が無く食事しながらの話になりました。
雑談の話の内容になりますが簡単に話しますと、重任は仕方ないとの意見と、会長　幹事は全員が回ってから重任は構わないとの意見が出ていました。
①会員増強について
・会員減少は他の国は増えてきていますが、日本は減ってきている。そして奈良などは会員の取り合いになっている。奈良東RCはほとんど中小企業のメンバーの集まりのクラブで活気のあるメンバーです。それを踏まえると、まだ奈良東RCへ来てもらえる会員はいるはずです、女性会員、またハードルを下げるなどを踏まえ具体的にどうしたら会員を増やせるのかを意見を話していただきたいと思います。
・私は何人かを踏まえて誘致をしたのですが結果はでませんでした。考え方があわず入会までには至りませんでした。また、女性会員を考えるのも良いと思います。会員増強に関しては根本的に考え直し各委員会で具体的に検討して頂きたいです。最後に、半分冗談ですが会員

を紹介された方には名簿に星などをつけるとかで個々に意識付けされてもどうですか。
・何人か紹介予定はしていましたが病気で断られました。また、なかなかお寺さん関係も勧誘は難しいです。それと、クラブを辞めた人は辞め方により我がクラブに対していい噂が出てない事も聞きますこの事も勧誘のマイナスの要因になっています、辞めていかれる方への印象も大事です。今、あてにしている女性会員も現在勧誘中です。
・何故、皆様顔が広いのになかなか会員が集まらないのかと思います。私はJCの後輩など5，6名に声は掛けました入会して頂けなく難しい状況です。なぜか入りたくないと断られます。あと、百貨店の外商の方とかへの声かけなどどうでしょうかと思います。
・増強の話はずっと出てきている事で思うのですが同じ地域で、あすかRCは会員が多くなっていて、橿原RCは少なくなっているこの事はあすかRCは震災の時に自転車集めなど、いろんな目立つ行事をやっております。この事が自クラブのPRになっている事が会員増強につながっていると思います。そして、女性会員の入会については基本反対です、男だけのクラブがいいかと思います。しかし年をとればまた変わってくるかもです。人数増やす事は誰でもいいという事ではないと思います。そういう方は直ぐに辞めていきますので、会員は厳選して入会させるべきです。
・私は、RLIに行かせていただいての話ですが、会員増強が一番の話題です。会員が少なくなってきて 40 名切るとさらに減るのが加速するとの事で気をつけなさいと話が出ます。奈良市は何故 5 個もクラブがあるのかと思います。そこで 20 名くらいになると合併すればいいのかなと思います。そのことは、少なくなれば合併の法則も考えておくのもいいかと思います。パストガバナーも話されている方がいるようです。余談ですが日本の会員は 10 万人切っているようです、今後インドなどと一緒のゾーンとの話も出ております。我々天理などの地域は、街自身に活気が減ってきています、なかなか勧誘する人も見当たらないのが現実です。無理をしてでも前に行っていたようなマラソン大会など目立つ行事を行えば、自クラブのPRにもなります、よって会員増強にもつながるかと思います。
・私も会員増強委員にかかわって居た時は 2 名増えましたが、辞められる方のほうが多かったです。今の会員が増えない状況と奈良市に 5 クラブある状況を踏まえると合併の話も有りかなと思います、先日のロータリーの友にも合併の事例として掲載されておりました、内容は合併への産みの苦しさはかなりあります辞められる人も出ます。しかしお互いのクラブの歴史を尊重しあって新しいことを産み出せます。また、会員が増えれば予算などの懸念が減り、奉仕活動を飛躍させることになります。などを踏まえ合併して良かったと話されています、合併への生みの苦労はありますが良いことのほうが多いと書かれておりました。
・私は、まずロータリーに入会させて頂いたのは、若い私に社会の先輩方よりいろんな事を教えていただき、学ばせていただければと思い入会しました。またいろんな奉仕活動もさせて頂きたく思っております。会員増強は若手を入会させるのもいいですが、誰でも入ってもいいよと、いう方ではなく本当に入りたい人を選択しなければなりません。また、RCクラブ以外の団体の行事などを合同で参加させていただきロータリークラブのPR、そして勧誘など出来ないかと思います。

まとめ

北山ロータリー情報委員長

今回はあえて難しい議題について皆様で話し合っていただきました。

いろいろと貴重なご意見をありがとうございました。これらの意見を元に、戦略委員会をはじめとして中期計画を考えていただき、理事会にも反映できれば良いと思います。

今後の予定

3 月 22 日　あすか RC 合同例会(日航ホテル奈良)
3 月 29 日　休会
3 月 29 日　県下 RC 親睦ゴルフ
4 月　1 日　桜花例会(大阪中之島クルーズ)
4 月 8 日、9 日　地区大会・親睦旅行(移動例会)
4 月 16 日　地区職業奉仕講演会(ロームシアター京都)
4 月 21 日　鴟尾の会ゴルフ大会
4 月 23 日　献血奉仕(奈良ファミリー)
5 月 11 日　奈良 RC 合同例会(奈良ホテル)

皆様ご予定おきください！

奉仕の理想

奉仕の理想に 集いし友よ
御国に捧げん 我等の生業
望むは世界の 久遠の平和
めぐる歯車 いや輝きて
永久に栄えよ
我等のロータリー ロータリー